

# 水海道小学校 創立150周年

## 全校児童で壁画アートを作成



壁画アート作成の様子は  
市公式SNSにも掲載しています。



お披露目会には水海道一高の生徒も来て、盛り上げてくれました。

2月18日、創立150周年を迎える水海道小学校で、全校児童約460人が作成した手形壁画アートの完成お披露目会が記念事業として行われました。

この壁画は、プールの壁面にクラス毎に描かれた木の幹の絵に、児童達が思い思いの色のペンキで手

形を付けて完成させたものです。

壁画アートを作成した児童は「皆の想いを形で表現できていると思う。壁画アートの作成はとても楽しい思い出になりました」と話してくれました。

皆で作成しました!



# 「第2次常総市都市計画マスタープラン」の策定を進めています

◆問い合わせ = ④都市計画課 (内線 2710)

## 1 都市計画マスタープランは、「将来のまちの姿を示す計画」

都市計画マスタープランとは、市町村がその創意工夫のもとに住民の意見を反映し、都市の将来のあるべき姿やまちづくりの方向性を示す計画です。

市では、合併後の平成22年に「常総市都市計画マスタープラン」を策定していますが、計画策定から約13年が経過し、平成23年3月の東日本大震災や平成27年9月関東・東北豪雨といった大規模な自然災害に見舞われる一方で、圏央道常総ICが開設され、周辺でのアグリサイエンスバレー構想の具体化などに取り組んできました。

また、人口減少や高齢化といった都市を巡る環境も変化しており、さらに社会経済環境の変化や市の都市計画における課題などを踏まえながら20年後の将来像を想定し、都市計画に関する方針を定めます。

## 2 都市計画マスタープランの策定が始まりました

策定にあたっては専門的な見地から議論を行う「策定委員会」、市役所内の関連施策の調整を行う「庁内ワーキング」、市民の目線で課題や将来像を議論する「市民ワーキング」を組織し検討を進めています。議論の内容は市ホームページで随時公表しております。令和5年度には地域別懇談会の開催やパブリックコメントの実施も予定しています。



市民ワーキングの様子

常総市都市計画審議会

報告

都市計画マスター  
プラン 策定委員会

庁内ワーキング

市民ワーキング

地域別懇談会

パブリックコメント

反映

情報発信

SNS、ホームページ、広報紙

策定状況はこちらから  
ご確認ください。▶



## 3 都市計画を巡る環境と計画づくりの方向性

都市計画を取り巻く環境は変化しています

- 人口構造が変化しています
- 働き方や暮らし方が変化しています
- 情報技術が進展しています
- インフラの維持・管理コストが増加しています
- 災害リスクが高まっています

このような視点で計画づくりを進めます

- 目指すべき将来像と必要な施策を示します
- 社会経済環境の変化に対応した都市計画の方針を定めます
- 常総市の特性を尊重した都市計画を構築します
- 鬼怒川ふれあい道路沿道における将来像を策定します
- 首都圏外縁地域という特性を生かした地域づくり像を構築します
- 「コンパクトで機能的なまち」に魅力を加える施策を構築します
- 市民や民間事業者の意見を反映した地域別構想を示します